

03.04.2014

平成26年4月渡航国費留学生壮行会

3月17日、日本大使公邸において、4月に日本に渡航する研究留学生5名、学部留学生3名、計8名の壮行会が行われました。22年間国費留学試験の実施機関をつとめてきている聖キリル・メトディ国際基金のプラティカノフ会長の他、日本友の会、ブルガリア外務省、教育省関係者が参加しました。

日本政府はこれまで22年間に462名の国費留学生を受け入れてきました。その卒業生の多くの方々が日本－ブルガリア二国間関係のみならず、幅広い分野でブルガリアの社会経済発展のために日本留学経験を生かし活躍されています。

今回の壮行会では、研究生を代表して Evgeni GEORGIEV 氏が日本語とブルガリア語で挨拶を行い、また学部生を代表して Trifon STEFANOV 氏が日本留学への抱負を述べました。また、2013年9月に帰国した Maria BAURENSKA 氏から、日本での体験報告がありました。

